

事業名：乳幼児虐待予防支援事業

保健センター 管理係

政策	03 安心を感じる保健・医療・福祉の充実								
施策	03 子育て環境の充実								
基本事業	01 地域子育て支援の充実								
開始年度	平成18年度	終了年度	—	実施計画 事業認定	非対象	会計区分	一般会計	補助金	

事務事業の目的と成果

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

江別市在住の妊産婦、乳幼児と保護者

手段（事務事業の内容、やり方）

妊娠届出・新生児訪問・乳幼児健診等において育児不安・育児困難等があり、支援が必要と思われる親子をアンケート・面接等によりスクリーニングする。その結果、支援が必要と思われる親子への支援内容・方針を検討し、訪問・電話・健診・グループ支援等により支援を実施する。

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

周産期から乳幼児期のあらゆる母子保健事業において、育児不安・育児困難な状況にあるなど援助が必要な家庭の早期発見および必要な援助体制の構築により、子育て支援することで虐待の発生予防を図り、親子が健やかに生活できることを目的とする。

指標・事業費の推移

区分		単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度当初
対象指標1	江別市在住の乳幼児と保護者（0～6歳の乳幼児）	組	5,752	5,645	5,618	5,618
対象指標2						
活動指標1	妊産婦訪問件数（妊婦訪問件数＋産婦訪問件数）	人	391	385	446	—
活動指標2	要支援者数（当該年度）	人	283	300	286	296
成果指標1	第1子訪問の実施率	%	97.8	92.4	95.6	—
成果指標2	支援実施者数（継続支援実施含）	人	397	443	432	—
事業費(A)		千円	4,654	4,403	4,512	4,718
正職員人件費(B)		千円	15,651	18,036	17,579	17,604
総事業費(A+B)		千円	20,305	22,439	22,091	22,322

	事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
25年度	<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠届時、アンケートおよび面接の実施 ・赤ちゃん訪問 ・乳幼児健診等により育児不安、育児困難を把握した妊婦、親子への個別支援 	<ul style="list-style-type: none"> 赤ちゃん訪問経費 1,337千円 個別支援経費 980千円

事業を取り巻く環境変化	
事業開始背景	
<p>子どもの虐待を未然に防ぐためには、周産期から乳幼児期のあらゆる母子保健活動において、育児不安・育児困難等虐待のハイリスクにできるだけ早く気づいて、予防的援助を実施することが必要である。</p> <p>北海道主体により平成15年～平成17年度本事業を実施し、「虐待のハイリスク」を的確に捉えることができるようになったこと、虐待予防に向け早期支援の実施により、事業の有効性・必要性を痛感した。</p> <p>平成18年度より江別市において導入することとした。</p>	
事業を取り巻く環境変化	
<p>少子化や核家族化・情報社会が進み、地域の人間関係の希薄化・子育ての孤立化が進んでいる。社会背景の変化が、育児不安・育児の負担の増大等育児へ影響してきている。そのため、児童虐待が社会問題となり、地域社会の中で安心して子育てができる体制づくりが求められている。</p>	

平成25年度の実績による担当課の評価（平成26年度7月時点）	
(1) 税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？	
<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 妥当性が低い	理由根拠 母子保健法及び児童虐待防止法に基づく事業である。平成16年10月児童虐待防止法の改正により、国および地方公共団体の責務として「児童虐待の予防および早期発見から自立への支援」について明記されている。
(2) 上位の基本事業への貢献度は大きいですか？	
<input checked="" type="checkbox"/> 貢献度大きい <input type="checkbox"/> 貢献度ふつう <input type="checkbox"/> 貢献度小さい <input type="checkbox"/> 基礎的事務事業	理由根拠 育児への不安・困難感に悩む保護者に対し、早期支援により育児による負担を軽減するための支援体制を確立することは、「子育て環境の充実」へとつながり、健やかに子どもが育つこととなる。上位施策の目的への貢献度は大きいといえる。
(3) 計画どおりに成果は上がっていますか？計画どおりに成果がでている理由、でていない理由は何ですか？	
<input type="checkbox"/> 上がっている <input checked="" type="checkbox"/> どちらかといえば上がっている <input type="checkbox"/> 上がらない	理由根拠 平成18年度より市の事業として開始し、妊娠期の早期から育児不安の解消や親子の関わりがスムーズにいくよう支援できている。乳幼児の人数は減少しているが、支援実施者数は減少しておらず、継続して複数回支援する必要がある。また、子ども家庭課、産科医療機関などとの連携も強化をしており、抱え込まない、さまざまな支援者で支える体制を目指している。
(4) 成果が向上する余地（可能性）がありますか？その理由は何ですか？	
<input type="checkbox"/> 成果向上余地 大 <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上余地 中 <input type="checkbox"/> 成果向上余地 小・なし	理由根拠 保健センターのみではなく親子に関わる関係機関と連携を図ることによって、より親子に合った支援が可能で、成果向上が期待できる。また、健診未受診者・連絡がとれない対象者に対しては、対象者の住む地域の見守り体制が整うことで、虐待発生予防のための早期発見・早期支援につなげることができる。
(5) 現状の成果を落とさずにコスト（予算+所要時間）を削減する方法はありますか？	
<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> なし	理由根拠 現在の成果を維持していくためには、必要な経費であり、これ以上の削減は難しい。